

## 季節調整値の改定等について（お知らせ）

### 1 季節調整値と原数値

求人数や求職者数は経済状況だけではなく、社会的慣習等の季節的な理由によっても変化するため、その数値をみるだけでは、変化が経済状況によるものなのか、季節的な理由によるものなのか、判断できない。

（例）年度末は離職する人が多いので、新規求職者数は、毎年3月、4月にかけて増加する。  
そのため、「季節的な変化を取り除いた数値」で比較する必要がある。これを「季節調整値」という。  
一方、季節調整していない実数については、「原数値」（または「実数値」）と表記している。

### 2 季節調整値の改定

- （1）職業安定業務統計では、毎年1回、前年1年分のデータが揃った段階で、統計的な手法に基づき、過去5年に遡って季節調整の再計算を行い、1月分結果公表時に新季節調整値を公表している。
- （2）改定後の有効・新規求人倍率は、再計算後の有効求人数・求職者数及び再計算後の新規求人数・求職者数により、それぞれ算出したものである。

### 3 季節調整値の改定による有効求人倍率等（直近25か月の状況）

愛知	有効求人倍率（受理地別）			新規求人倍率（受理地別）			有効求人倍率（就業地別）		
	改定後	改定前	差	改定後	改定前	差	改定後	改定前	差
R5.1	1.40	1.40	0.00	2.48	2.48	0.00	1.38	1.38	0.00
R5.2	<i>1.38</i>	1.39	▲0.01	<i>2.44</i>	2.47	▲0.03	1.37	1.37	0.00
R5.3	1.36	1.36	0.00	2.34	2.34	0.00	<i>1.34</i>	1.35	▲0.01
R5.4	1.35	1.35	0.00	<i>2.28</i>	2.31	▲0.03	1.33	1.33	0.00
R5.5	1.34	1.34	0.00	2.52	2.52	0.00	1.33	1.33	0.00
R5.6	1.36	1.36	0.00	2.60	2.54	0.06	1.33	1.33	0.00
R5.7	1.36	1.36	0.00	2.42	2.41	0.01	1.33	1.33	0.00
R5.8	1.35	1.35	0.00	<i>2.37</i>	2.38	▲0.01	1.33	1.33	0.00
R5.9	1.34	1.34	0.00	<i>2.36</i>	2.39	▲0.03	1.33	1.32	0.01
R5.10	1.33	1.33	0.00	2.43	2.42	0.01	1.32	1.32	0.00
R5.11	1.32	1.32	0.00	2.34	2.33	0.01	1.31	1.31	0.00
R5.12	1.31	1.31	0.00	2.28	2.22	0.06	1.29	1.29	0.00
R6.1	1.30	1.29	0.01	<i>2.40</i>	2.43	▲0.03	1.28	1.27	0.01
R6.2	<i>1.29</i>	1.30	▲0.01	<i>2.34</i>	2.36	▲0.02	1.27	1.27	0.00
R6.3	1.31	1.31	0.00	<i>2.37</i>	2.40	▲0.03	1.28	1.28	0.00
R6.4	1.31	1.31	0.00	<i>2.36</i>	2.42	▲0.06	1.28	1.28	0.00
R6.5	1.30	1.30	0.00	2.38	2.36	0.02	1.27	1.27	0.00
R6.6	1.27	1.27	0.00	2.39	2.32	0.07	<i>1.26</i>	1.27	▲0.01
R6.7	1.26	1.26	0.00	2.37	2.36	0.01	1.25	1.25	0.00
R6.8	1.26	1.26	0.00	<i>2.41</i>	2.46	▲0.05	1.25	1.24	0.01
R6.9	1.25	1.24	0.01	2.25	2.25	0.00	1.24	1.22	0.02
R6.10	1.26	1.25	0.01	2.35	2.35	0.00	1.24	1.24	0.00
R6.11	<i>1.27</i>	1.28	▲0.01	<i>2.43</i>	2.46	▲0.03	<i>1.25</i>	1.26	▲0.01
R6.12	<i>1.26</i>	1.27	▲0.01	2.28	2.20	0.08	<i>1.25</i>	1.26	▲0.01
R7.1		1.27			2.41			1.26	

※ 網掛けは改定により上昇しているもの、斜体は改定により低下しているもの